

国際農村社会学会の 加入勧誘について

ので、多数入会されるようお願い申します。入会希望者は、名前、連絡先に会費をそえて、

Thomas R. Ford

国際農村社会学会 (International Rural Sociology Association)

が設立され、活動してこられたことは、回数の多い開拓

雄理事からも、しばしば情報提出されており、御存知のないと思ひ

ます。この学会は、アメリカを中心と活動している農村社会学会で、

ヨーロッパ農村社会学会、ハナノアメリカ農村社会学会が主体にな

って組織されており、これら3つの学会のメンバーは同時に国際学

会のメンバーにもなるという形をとっていますが、これらの学会に

組織されていないが農村社会学に関心をもつている人ひとの個人加

盟を拡大してゆきたいと努力しています。このためにメンバーシッ

プコーシャとどう会員獲得の機構を設け、主にアシスタント

アドリアなど3つの既存学会のかばーしていなし諸国から9人の委員

を委嘱してこます。私も一宮理事に依頼されてその一人に加わって

いるのですが、これまたのところ個人加盟会員はいく僅かで、コバ

ツティの活動はほとんど成果をあげていないうちです。これでは既

存3学会の連合体にむかはてしまふ。国際学会を設立した意味も

半減するし、このまゝ会員勧誘のリフレットが私のところへ送られ

てきました。明年一九八〇年八月に第五回大会をメキシコで開くの

を機会に個人加盟会員の拡大をはかりたいとふうことです。年間

会費僅かに一ユル（村研会費の何と一五分の一）とどうじです。

Secretary, The International Rural Sociology Association
Centre for Developmental Change
University of Kentucky
Lexington, Kentucky
U. S. A. 40506.
宛てを記入して下さい。
会の案内のリハンドル、大会の発表募集を複写して同封します。

(薄見)